



国際ロータリー 第2800地区 1959年6月9日創立

鶴岡ロータリークラブ

例会場 東京第一ホテル鶴岡 (鶴岡市錦町2-10) 例会日 毎週火曜日(12:30~13:30)

平成 29 年 3 月 14 日 (火) 第 2795 回 例会 (本年度第30回)

3月28日(火)	RI規定休会③
4月4日(火)	ゲストスピーチ 高宮 宏氏
4月11日(火)	会員スピーチ 鶴岡市長 榎本 政規 君
4月18日(火)	RI規定休会④



Eメール◎tsuruoka08@rid2800.jp ホームページ◎http://www.tsuruokarc.org/

会長報告

会長/加藤 亨

皆さんこんばんは

本日はうどん打ち家族例会によるこそお出でいただきました。

今年は、平日での開催だった為か、参加が少なく菅原さんのうどん打ち講師魂の炎を燃やす機会が少なく残念で申し訳なく思います。

青少年交換学生のパウロ君に後ほど菅原さんより日本文化の体験も考えて頂いているようですので明日にでもホストファミリーと一緒に味わっていただければと思います。

又、本日は榎本久静子さんの歓迎会も兼ねさせていただきます。改めてようこそ鶴岡 RC へ入会いただきありがとうございます。後ほど皆さんか

ら大いに歓迎のお酌をしていただければと思います。

それと残念な報告もさせていただきます。先週の例会で堀川さんより4月東京転勤との話があり、正式に3月10日付で、退会届が出され、持ち回り理事会にて承認させていただきました。サラリーマンの宿命なので移動先での活躍をお祈りいたします。堀川さんの後任の方の氏名公表を来週にはしたいと思います。堀川さんの送別会を来週の21日にベル・エポックで開催します。出欠のご返事は早めをお願い致します。

又21日は次年度へ向けてのクラブ協議会を例会終了後に行ないますので多くの皆さんの出席よろしくお願い致します。

以上懇親会の挨拶も兼ねて会長報告とさせていただきます。

うどん打ち家族例会

華夕美日本海



どうぞ召し上げ



うん！おいしいよ



出席報告

会員数	34名
出席	15名
出席率	51.72%
前々回確定出席率	79.31%

■RI会長 ジョン・F・ジャーム ■地区ガバナー 長谷川 憲治

■会長/加藤 亨 ■副会長/武田啓之 ■幹事/富田喜美子 ■会長エレクト/木村 節
■会報委員会/阿蘇司朗・迎田 健・菅原成規・前田 優・真島吉也

事務局:山形県鶴岡市錦町2-68 鶴岡SSビル1F TEL (0235) 28-3375 FAX (0235) 28-3376

委員会報告

出席委員会

◆ゲスト

青少年交換学生 パウロ君
ホストファミリー 庄司武晴君 真裕美様
藤川享胤君ご家族 田中良和様 正子様 蒼大君
優吏君
菅原成規君ご家族 ひなちゃん

◆メイクされた方

藤川享胤君 富樫松夫君

インフォーマルミーティング

(会報第 2793 回号からのつづき)

③ライオンズクラブとの違いは？

藤川 PG どなたか答えられる人はいますか？ 大きな違いはライオンズクラブには職業奉仕論がないことです。社会奉仕等様々な奉仕活動をすることはそれ程変わりませんが、その原資すなわち会社が得る利潤に対してはこれを問題にしません。ロータリーは街をきれいにする美化運動を推進するより、街を汚さない人物を育てていく、人づくりを優先するといった方が解りやすいかもしれません。

④米山奨学会とは？

藤川 PG 日本のロータリーの創設者米山梅吉氏は陰徳の人で、座右の銘は「何事も人々からして欲しいと望むことは、人にせよ」でした。多くの恵まれない学生に陰から奨学金を与え続けました。

米山氏が亡くなって6年後の1952年、東京ロータリーの会長になった古沢丈作氏（大連宣言の起草者）は、今後日本の生きる道は平和しかない、それをアジアに、世界に理解してもらうためには一人でも多くの留学生を迎え入れ、平和を求める日本人と出会い信頼関係を築くこと、これが日本人に与えられた国際奉仕ではないかという趣旨のもとに1954年から基金を募り、1956年タイからソム・チャートさんを第一号の留学生として迎え入れたのが米山奨学事業の始まりです。現在は年間800人弱の留学生を迎え入れています。1999年からはアジアだけではなく世界各地から学生の募集が可能になりました。私たちのクラブにも今度アフリカから米山奨学生がきます。皆様と一緒に彼女を支援していきたいと思っています。

⑤ロータリーEクラブと衛星クラブの存在意味

藤川 PG Eクラブとはインターネットで例会を開催するクラブの事です。日本にもEクラブは11あります。例会には30分以上の出席が必要ですがEクラブではそこが問題になっています。

衛星クラブというを聞いたことはありますか。日

本に6クラブあります。衛星クラブというのは、例えば鶴岡クラブを親クラブとして新しいクラブを作ろうとしたとき、まだ会員が十分育っていない時、このクラブが独立するまで鶴岡クラブの衛星クラブとして認めるというものです。2380地区で衛星クラブから本クラブになったクラブが一つあります。富田幹事 要覧にはクラブにクラブを作ることと書かれています。つまりクラブから抜けて新しいクラブに入るといふ人も出てくるのでしょうか。

藤川 PG クラブ拡大する場合はそういうケースが多いです。今日用意されていた質問事項はこれで終わりますがその他何かございますか？

フロアー 地区補助金は使いやすいと思いますがグローバル補助金はハードルが高い気がします。何故でしょうか？

藤川 PG ロータリー財団の地区補助金は3年後に地区に半分が戻ってきて、その用途は地区の裁量に任されます。グローバル補助金はロータリーの6つの重点分野に、持続可能かつ測定可能な成果をもたらす大規模な国際的活動を支援するために使われます。したがってハードルは高くなります。

富樫さん 最近の規定審議会の決議等を見ているとロータリーは大きく変化しているように思います。国際ロータリーは何を考え、どういう方向に向かっているのでしょうか？

藤川 PG 難しい質問です。国際ロータリーは世界3万3千有余のクラブの総合体です。規定審議会で決議されたハウスワイフ、1業種1名の案件は細則です。ですからこのクラブの細則でこれらを認めなくてもいい訳です。クラブ細則を重視しましょう。細則の変更に関しては10日前に公表し例会で決めることができます。RIから言われても何するモノぞというクラブ運営をしていけばいいのです。

佐藤委員長 長時間、今日は皆で一緒に勉強できたと思います。前に聞いたはずなのに忘れていることが多いと思いました。今年度はお酒なしで、夜みんなが集まってインフォーマルミーティングをしたいというのが今年度の目標でした。お陰様で有意義に終わり感謝申し上げます。ありがとうございました。

上野副委員長 今日また藤川 PG の理路整然とした非常にわかりやすいお話に、年数だったり経緯を伺って、改めてロータリーの奥の深さというものを感じました。2時間という長丁場でしたが、皆さん真剣にご自分のお考えと照らし合わせながら藤川さんのお話をお聞きしたと思いますし、いいインフォーマルミーティングだったと思います。本当にご苦労様でした。

